

LINK-J シンポジウム

4th

MEDTEC INNOVATION Symposium

イノベーションで激変する がん診断の世界

第4回となるメドテック・イノベーションシンポジウム。今年は「イノベーションで激変するがん診断の世界」と題し、「がん治療全般、外科的見地から診断の必要性」、「がん診断におけるテクノロジーの重要性、深化、最新状況」等について、第一線で活躍する研究者等からの講演とパネルディスカッションを予定しております。今回はリアルとオンラインの併用でのイベント開催となります。東京会場、大阪会場では登壇者との名刺交換会も開催します。様々な形で皆様にご参加いただけることを心待ちにしております。

日時

2021年11月29日(月) 13:00~17:00

会場

メイン会場（東京、大阪）とオンライン配信を予定しています。

- ・東京会場：日本橋ライフサイエンスハブ
東京都中央区日本橋室町一丁目5番5号 室町ちばぎん三井ビルディング 8階 (COREDO室町3)
- ・大阪会場：ライフサイエンスハブウエスト
大阪市中央区備後町4-1-3御堂筋三井ビルディング 4階
- ・オンライン配信：Zoomを使用いたします。

※メイン会場（東京、大阪）では名刺交換会を実施予定です。

※COVID-19の感染状況によりオンラインのみ開催となる可能性もございます。

主催

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

後援

文部科学省、厚生労働省、経済産業省、東京都（名刺交換は後援の対象外）、大阪府、
一般社団法人日本医療機器産業連合会

協力

一般社団法人日本バイオデザイン学会、国立大学法人大阪大学大学院医学系研究科・
医学部附属病院 産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ

Program

13:00-13:05

主催者挨拶

澤 芳樹 LINK-J副理事長 / 大阪大学大学院医学系研究科 特任教授 / 大阪警察病院 院長

大阪会場

13:05-13:45

基調講演

がん集学的治療時代における外科医の役割 ～高精度診断が変える治療戦略～

北川 雄光 慶應義塾大学医学部 外科学 教授

東京会場

13:45-14:05

講演 1

がん診断におけるテクノロジーの重要性、深化、最新状況

加藤 容崇 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター ゲノム医療ユニット 特任助教 / 北斗病院腫瘍医学研究所

東京会場

14:05-14:15

休憩

14:15-14:30

講演 2

わずかな血液からのがん検出 血中マイクロRNA検出技術

橋本 幸二 株式会社東芝 研究開発センター ナノ材料・フロンティア研究所 フロンティアリサーチラボラトリー

東京会場

14:30-14:45

講演 3

尿中バイオマーカーを利用したがんの早期発見 ～名古屋大学発ベンチャー～

水沼 未雅 Craif株式会社 COO (最高執行責任者)

大阪会場

14:45-15:00

講演 4

アプタマーを用いたAffinity Proteomics技術の社会実装

和賀 巖 フォーネスライフ株式会社 CTO (チーフテクノロジーオフィサー)

東京会場

15:00-15:15

講演 5

医療画像診断AIの第一線

島原 佑基 エルピクセル株式会社 代表取締役

東京会場

15:15-15:30

休憩

15:30-16:30

パネル
ディスカッション

モデレーター

鈴木 寛 東京大学公共政策大学院 教授 / 慶應義塾大学総合政策学部 政策・メディア研究科 教授

パネリスト

澤 芳樹 LINK-J副理事長 / 大阪大学大学院医学系研究科 特任教授 / 大阪警察病院 院長

加藤 容崇 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター ゲノム医療ユニット 特任助教 / 北斗病院腫瘍医学研究所

橋本 幸二 株式会社東芝 研究開発センター ナノ材料・フロンティア研究所 フロンティアリサーチラボラトリー

水沼 未雅 Craif株式会社 COO (最高執行責任者)

和賀 巖 フォーネスライフ株式会社 CTO (チーフテクノロジーオフィサー)

島原 佑基 エルピクセル株式会社 代表取締役

大阪会場

16:30-17:00

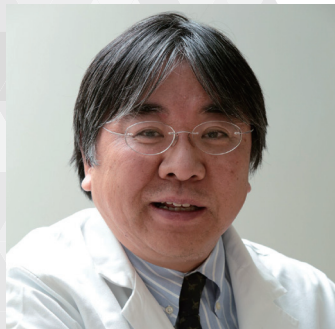
名刺交換会

- 東京・大阪会場 -



開催後アンケートにご協力をお願いいたします。

主催者挨拶・パネリスト



澤 芳樹

LINK-J副理事長 / 大阪大学大学院医学系研究科 特任教授 / 大阪警察病院 院長

大阪大学大学院医学系研究科未来医療学寄附講座特任教授 / 大阪警察病院院長。
1980年大阪大学医学部第一外科入局、1989年-1991年ドイツMax-Planck研究所心臓生理学部門、心臓外科部門に留学、2006年より大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科教授、大阪大学では医学部附属病院未来医療センター長、臨床医工学融合研究教育センター長、附属病院副院長、未来医療開発部長、国際医療センター長、医学系研究科長・医学部長などを歴任し2021年3月退官、日本胸部外科学会理事長なども兼務。

基調講演

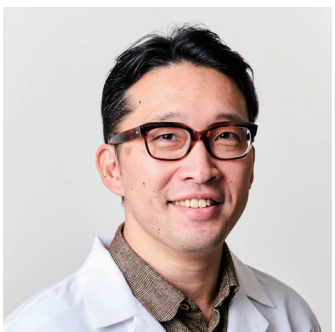


北川 雄光

慶應義塾大学医学部 外科学 教授

1986年 慶應義塾大学医学部卒業
1986年 慶應義塾大学病院研修医(外科)
1993年 カナダブリティッシュコロンビア大学留学(1996年7月まで)
1996年 川崎市立川崎病院出向(外科副医長)
1997年 慶應義塾大学助手(医学部外科学)
2005年 慶應義塾大学専任講師(医学部外科学)
2007年 慶應義塾大学教授(医学部外科学)
2009年 慶應義塾大学病院腫瘍センター長
2011年 慶應義塾大学病院副院長
2017年 慶應義塾大学病院病院長、慶應義塾理事
2018年 国立がん研究センター理事(がん対策担当)兼任
2021年 慶應義塾常任理事

講演1・パネリスト



加藤 容崇

慶應義塾大学医学部 腫瘍センター ゲノム医療ユニット 特任助教
北斗病院腫瘍医学研究所

2010年北海道大学医学部医学科卒。
医師・医学博士(病理学専攻)。北海道大学医学部にて特任助教として勤務したのち渡米。ハーバード大学医学部(Massachusetts General Hospital Cancer Center)に勤務。膵臓癌の創薬に関する研究を行う。2017年に帰国後、慶應義塾大学医学部腫瘍センターゲノム医療ユニット、北斗病院腫瘍医学研究所に勤務し、癌ゲノム医療を行なっている。加速する医療費増加を目の当たりにし研究対象を早期発見、予防医療へシフトして研究活動を行なっている。

講演2・パネリスト



橋本 幸二

株式会社東芝 研究開発センター ナノ材料・フロンティア研究所
フロンティアリサーチラボラトリー

1989年 株式会社東芝入社。一貫して電気化学的な遺伝子検出技術の開発に従事
1998年 学位取得(工学博士)
2020年 現職

講演3・パネリスト



水沼 未雅

Craif株式会社 COO（最高執行責任者）

京都大学薬学部卒業、東京大学大学院 薬学系研究科にて博士号（薬学）取得、薬剤師。アストラゼネカ株式会社、マッキンゼー&カンパニーを経て、2017年にわたし漢方株式会社を創業、チャットボットを使用したオンラインカウンセリング医薬品販売サービスの立ち上げをリード。現在、わたし漢方株式会社 取締役。2019年Icaria株式会社（現Craif株式会社）に参画、尿中バイオマーカーの網羅解析技術と機械学習を組み合わせた次世代尿検査の研究開発と事業開発を推進。

講演4・パネリスト



和賀 巖

フォーネスライフ株式会社 CTO（チーフテクノロジーオフィサー）

MBA、医学博士。1986年JT医薬事業部設立メンバー、1998年米国GeneLogic社、ノースカロライナ大学医学部にてオミクスビッグデータ医学、創業研究を推進。2002年米国スタートアップCombiMatrix社IPO成功、2004年からNECグループのヘルスケア、人工知能などの研究と事業開発を歴任。2017年東北大学客員教授（兼COI東北拠点長兼プロジェクトリーダー）。

講演5・パネリスト



島原 佑基

エルピクセル株式会社 代表取締役

東京大学大学院新領域創成科学研究科 博士課程修了。博士（生命科学）。大学ではMITで行われる合成生物学の大会iGEMに出場（銅賞）。研究テーマは人工光合成、のちに細胞小器官の画像解析とシミュレーション。グリー株式会社に入社し、事業戦略本部、のちに人事戦略部門に従事。他IT企業では海外事業開発部にて欧米・アジアの各社との業務提携契約等を推進。2014年3月に研究室のメンバー3名でエルピクセル株式会社創業。

パネルディスカッションモデレーター



鈴木 寛

東京大学公共政策大学院 教授
慶應義塾大学総合政策学部 政策・メディア研究科 教授

東京大学公共政策大学院教授、慶應義塾大学政策・メディア研究科教授。1964年生まれ。東京大学法学部卒。通商産業省、慶應義塾大学環境情報学部助教授を経て、参議院議員。参議院議員在任中、福島県立大野病院事件一審無罪判決確定に奔走。文部科学副大臣として崩壊の危機にあった高度医療提供体制や大学病院再建に邁進。また医療イノベーション促進関連の法整備に尽力。アカデミア復帰後は、日本橋を中心としたLINK-J構想・創設や神奈川県立大学ヘルス・イノベーション・スクールの立ち上げをリード。